

指定管理施設の管理運営評価表（評価対象年度：令和2年度）

担当部署名	教育委員会事務局 北部教育事務所
評価対象期間	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 3年 3月 31日
評価対象年度指定管理料	10,481,566 円

1. 施設の概要等

施設の概要	名 称	松阪市嬉野体育施設
	所 在 地	松阪市嬉野権現前町4 2 3番地5 3 他
	設置目的	スポーツを通じて市民の体育振興及び心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の向上に寄与する。
	設備の概要	1 松阪市嬉野体育センター （構造）鉄骨造平屋建 （面積）1,491㎡ （施設内容）バレーコート2面・事務所他 2 松阪市嬉野グラウンド （面積）10,062㎡ （施設内容）軟式野球1面・管理棟・夜間照明

2. 指定管理者の概要等

指定管理者	名 称	特定非営利活動法人うれしのスポーツクラブAFLEC
	所 在 地	松阪市嬉野権現前町4 2 3番地5 3
指定管理業務の内容		1. 体育施設の利用の許可等に関する事。 2. 体育施設の利用に係る料金の収受に関する事。 3. 体育施設等の維持管理及び修繕に関する事。 4. 物品等の貸し出しに関する事。 5. 生涯スポーツ社会の実現に向けた多様なサービスの提供に関する事。
業務運営実施状況	管理業務の実施状況	○利用状況 体育センター 利用時間 4,601時間 利用人数 23,275人 グラウンド 利用時間 1,543時間 利用人数 9,107人 ○草刈・除草業務 グラウンド及び駐車場20日 ○簡単な修繕・補修4日 ○グラウンド整備9日 ○松阪市嬉野体育センター清掃業務委託1回 ○電気保安管理業務委託 通年 ○消防用設備点検業務委託 2回
	サービスの質の向上	令和2年度は新たな取り組みとして、コロナ禍の中、グラウンドでのイベントを中心にターゲットバードゴルフ体験会、ウォーキング、子どもイベントなどを実施した。 さらに、ペタンク体験会やフライデーいきいきスポーツで月に1回ペタンクを実施し、三重とこわか国体の盛り上げを図った。
	施設・設備等の維持管理	電気保安管理（通年）、消防用設備点検（年2回）、体育センター清掃（年1回）、などについては、業者と委託契約を行い、定期的に対応している。 また、理事総出で草刈りや片付け、体育センター電球の取替をし、施設及び周辺環境整備に努めた。
指定期間	平成31年 4月 1日 ～ 令和 6年 3月31日	

（単位：円）

	事業計画	事業収支実績					
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
事業収支推計	指定管理料	10,896,112	10,698,000	10,698,000	10,698,000	10,797,056	10,481,566
	利用料収入	2,610,000	2,523,906	2,517,016	2,668,052	2,753,235	2,495,625
	会費・参加費	1,165,000	1,598,270	1,592,800	1,150,800	1,059,250	881,350
	その他	18,900	19,071	118,936	19,362	543,951	205,138
	その他委託料	0					270,630
	計 (A)	14,690,012	14,839,247	14,926,752	14,536,214	15,153,492	14,334,309
支 出	人件費	7,720,000	7,438,800	7,479,960	7,147,914	7,565,245	6,995,203
	事務費	931,012	999,891	1,070,526	1,028,512	1,011,520	992,486
	事業費	6,039,000	6,398,175	6,373,590	5,834,774	6,445,240	6,330,879
	計 (B)	14,690,012	14,836,866	14,924,076	14,011,200	15,022,005	14,318,568
収支差引額 (A) - (B)		0	2,381	2,676	525,014	131,487	15,741

3. 指定管理者業務運営項目別評価

評価項目		指定管理者自己評価		担当部署評価	
業務運営項目	内容	採点	判定	採点	判定
管理業務の実施状況	①施設の目的や基本方針の確立	5	A	5	A
	②施設設置目的の達成度	5		5	
	③利用者数	4		4	
	④運営状況	5		5	
	⑤職員の配置状況・勤務実績	5		5	
	⑥意思疎通	5		5	
	⑦各種管理記録等の整備・保管	5		5	
	⑧地域の振興・活性化	5		5	
サービスの質の向上	①施設利用状況及び利用者数増加への取組み	5	A	5	A
	②利用者の平等な利用	5		5	
	③適切な情報提供	5		5	
	④利用促進・PR	4		4	
	⑤非常時・緊急時の対応	5		5	
	⑥苦情解決体制及び対応	5		5	
	⑦自主事業	5		5	
	⑧利用者アンケートの実施	4		4	
施設・設備等の維持管理	①建物・設備の保守点検	4	A	4	A
	②備品・什器等の保守点検	5		5	
	③修繕業務	5		5	
	④樹木・植栽等管理業務	5		5	
	⑤清掃業務	5		5	
	⑥鍵管理	5		5	

【(注1)のみ指定管理施設の管理運営評価表作成要項の評価基準1-(2)の採点基準にて評価】

4. 総合評価

指定管理者自己評価	担当部署評価
<p>【努力した点・成果等】</p> <p>コロナ禍での感染対策として日々の清掃をはじめ、利用者が安心して使用できるよう努めた。また、老朽化していた体育センターのキャットウォークや玄関ドアの修繕、運動器具等の買い替えをして環境整備を行った。 自主事業では人気プログラム回数を多くし、会員の満足度を高めた。</p>	<p>【評価すべき点】</p> <p>○安定した施設の管理運営に加え、自主的に多くのスポーツイベントを実施するなど、地域活性化に貢献された。特に、会員の意見を取り入れ若い年齢層の会員を確保されるなど、利用者増加への姿勢は評価できる。 ○収支状況については、事業目的に適合しない支出等はなく、会計処理も適切に行われている。 ○施設管理者として、経費削減の意識、地域スポーツの普及推進への意識等、高い意識を持って運営された。</p>
<p>【改善すべき点】</p> <p>指定管理者としてより効率的な運営を心がけ、利用者の満足度を上げるように努力していきたい。 体育施設の老朽化が進んでいるため、改修や修繕を協議、要望していく。 自主事業では、さらに新しいイベントやプログラムを実施し、幅広い年代の方々がスポーツする機会を増やし、地域のスポーツ振興・体力増進に貢献していきたい。</p>	<p>【指導すべき点】</p> <p>○指定管理者の後継者育成など体質強化が望まれる。 ○コロナ禍での施設利用者や自主事業参加者などへの感染防止対策については、最新情報の取得や実施に努めていただき、引き続きより良い管理運営をお願いする。</p>
<p>【所属長意見（今後の方向性等）】</p> <p>昭和57年3月の体育館竣工後、39年が経過した。本施設は金属造（4mm超）体育館であることから、減価償却資産の耐用年数によれば34年となるが、既にそれを5年超過している。このことから今後、老朽化による施設の修繕および器具の更新等に多額の経費が必要となることが予想される。そのため、より一層の効率的な運営が不可欠である。</p>	

点数	採点基準	
5	優良	協定等で定めた水準以上のサービスが提供されているとともに、独自の新たなサービスが提供されている。
4	良	協定等で定めた水準以上のサービスが提供されている。
3	普通	協定等で定めた水準のサービスが提供されている。
2	やや劣る	協定等で定めた水準のサービスが一部提供されていない。
1	劣る	協定等で定めた水準のサービスが多くの業務で提供されていない。早急に改善が必要である。

評価	評価の判定基準
A	5が半分以上かつ残りも3以上
B	全てが3以上
C	2が含まれる
D	1が含まれる